

各 位

会 社 名 ポラリス・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 梅木 篤郎
 (コード番号 3010 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役兼最高財務責任者 細野 敏
 (TEL:03-5822-3010)

**個別業績の前期実績値との差異及び
 個別決算における特別損失の計上に関するお知らせ**

当社は、2022年3月期の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じました。また、個別決算において特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 個別業績の前期実績値との差異について

(1) 前期実績値と当期実績値との差異

(金額の単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (A)	403	△44	△95	△1,071
当 期 実 績 (B)	171	△302	△505	△2,523
増 減 額 (B-A)	△232	△257	△410	△1,452
増 減 率 (%)	△57.5%	—	—	—

(2) 差異の理由

売上高及び営業利益は、新規ホテルの開業準備に係る売上が減少したことなどにより減収減益となりました。

経常利益は、営業利益が減少したこと及び2021年11月24日に第三者割当により新株式及び新株予約権を発行したことによる株式交付費153百万円を計上したことなどにより損失は増加いたしました。

当期純利益は、経常利益が減少したこと及び下記「2. 個別決算における特別損失の計上について」のとおり特別損失を計上したことなどにより損失は増加いたしました。

2. 個別決算における特別損失の計上について

当社は、個別決算において下記の特別損失を計上いたしました。なお、当該特別損失は、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

(1) 貸倒引当金繰入額

当社は、当社の連結子会社に対する金銭債権について、個別に回収可能性を検討し、個別決算において貸倒引当金繰入額1,262百万円を特別損失として計上いたしました。

(2) 関係会社事業損失引当金繰入額

当社は、当社の連結子会社において、事業採算の悪化により債務超過が拡大したことから、個別決算において関係会社事業損失引当金繰入額726百万円を特別損失として計上いたしました。

以 上